

議会運営委員会
協議事項
全員協議会

令和元.12.18(水)午前10時
令和元.12.19(木)午前9時30分

1 定例会最終日の運営について

(1) 委員会審査の結果について

(2) 討論の通告者について

落合勝二議員…

第137号議案	浜松市中央卸売市場業務条例の一部改正について
第165号議案	指定管理者の指定について(浜松市立中央図書館駅前分室)
第166号議案	指定管理者の指定について(浜松市立城北図書館)
第167号議案	指定管理者の指定について(浜松市立流通元町図書館)

の4件に対する反対討論

(3) 議会提出事件について

発議案第17号 新たな過疎対策制度の創設を求める意見書について
発議案第18号 消防防災ヘリコプターの公的パイロット養成機関の設置を求める意見書について
発議案第19号 教育予算の拡充等に関する意見書について
発議案第20号 「あおり運転」に対する厳罰化とさらなる対策の強化を求める意見書について
発議案第21号 認可外保育施設における保育の質の確保・向上に関する意見書について

(4) 議事日程・議事の順序について(別紙)

2 2月定例会のスケジュール等について

(1) 2月定例会のスケジュールについて (別紙)

(2) 質問について

ア 質問者の数

	代表質問	一般質問
自由民主党浜松	1人	6人
市民クラブ	—	1人
創造浜松	1人	—
公明党	1人	1人
日本共産党浜松市議団	1人	—
	4人	8人

イ 質問日別の人数

	代表質問	一般質問
3月9日(月)	4人	
3月10日(火)	—	4人
3月11日(水)	—	4人
	4人	8人

ウ 質問通告期限 ……2月28日(金)正午

エ 質問順序について

	代表質問	一般質問
1	1 自由民主党浜松	
日	2 創造浜松	
目	3 公明党	
	4 日本共産党浜松市議団	
2		1 市民クラブ
日		2
目		3
		4
3		5
日		6
目		7
		8

令和元年12月11日

浜松市議会議長 柳川 樹一郎 様

浜松市議会総務委員会

委員長 松本 康夫

委員会審査結果報告書

本委員会に付託された事件について、審査の結果、次のとおり決定したので、会議規則第100条の規定により報告します。

記

1 委員会開会の月日 12月11日

2 審査の結果

事件番号	件名	審査結果	備考
第125号議案	令和元年度浜松市一般会計補正予算（第4号） 第1条（歳入歳出予算の補正）中 第1項 第2項中 歳入予算中 第23款 繰越金 歳出予算中 第2款 総務費中 第12項 徴税費 第3条（債務負担行為の補正）中 第1項中 議会公用車運行管理業務委託費 議会公用車リース料 市議会だより発行事業費 広報はままつ発行事業費 ラジオ・テレビ番組制作及び放送事業費 ケーブルテレビ広報番組制作業務委託費 大型ビジョン・テレビ・インターネット等放送用広報動画制作業務委託費 文書送達業務委託費	原案可決	

事件番号	件名	審査結果	備考
	本庁舎警備業務委託費 EPカートリッジ購入経費 電子計算端末機器等維持運用業務委託費 市税の口座振替、還付振込及び領収済通知書 入力データ作成業務委託費 水窪文化会館他5施設公共建築物長寿命化推 進事業費 第4条（地方債の補正）		
第135号議案	国民の祝日における浜松市公の施設の開放に関する条例の一部改正について	原案可決	
第140号議案	当せん金付証票の発売について	同	
第168号議案	令和元年度浜松市一般会計補正予算（第5号）	同	

令和元年12月11日

浜松市議会議長 柳川 樹一郎 様

浜松市議会厚生保健委員会

委員長 平野 岳子

委員会審査結果報告書

本委員会に付託された事件について、審査の結果、次のとおり決定したので、会議規則第100条の規定により報告します。

記

1 委員会開会の月日 12月11日

2 審査の結果

事件番号	件名	審査結果	備考
第125号議案	令和元年度浜松市一般会計補正予算（第4号） 第1条（歳入歳出予算の補正）中 第2項中 歳入予算中 第18款 国庫支出金中 第2項 国庫補助金中 第2目 民生費国庫補助金 第19款 県支出金中 第2項 県補助金中 第3目 衛生費県補助金 歳出予算中 第3款 民生費 第4款 衛生費 第3条（債務負担行為の補正）中 第1項中 社会福祉法人等利用者負担軽減確認証等作成 及び封入封緘業務委託費 浜松こども館遊具等設計・施工業務委託費 学習支援業務委託費 子育てワンストップサービス運用事業費	原案可決	

事件番号	件名	審査結果	備考
	児童福祉システム入力等業務委託費 児童虐待等休日夜間電話対応業務委託費 保育士宿舎借り上げ支援事業費補助金		
第126号議案	令和元年度浜松市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決	
第127号議案	令和元年度浜松市介護保険事業特別会計補正予算（第2号）	同	
第128号議案	令和元年度浜松市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）	同	
第143号議案	指定管理者の指定について（浜松市福祉交流センター）	同	
第144号議案	指定管理者の指定について（浜松市浜北障害者生活介護施設光の園）	同	
第145号議案	指定管理者の指定について（浜松市ふれあい交流センターいたや、浜松市ふれあい交流センター萩原）	同	
第146号議案	指定管理者の指定について（浜松市ふれあい交流センター竜西ほか2施設）	同	
第147号議案	指定管理者の指定について（浜松市ふれあい交流センター湖東ほか2施設）	同	
第148号議案	指定管理者の指定について（浜松市ふれあい交流センター青龍ほか2施設）	同	
第173号議案	令和元年度浜松市病院事業会計補正予算（第2号）	同	

令和元年12月11日

浜松市議会議長 柳川 樹一郎 様

浜松市議会環境経済委員会

委員長 遠山 将吾

委員会審査結果報告書

本委員会に付託された事件について、審査の結果、次のとおり決定したので、会議規則第100条の規定により報告します。

記

1 委員会開会の月日 12月11日

2 審査の結果

事件番号	件名	審査結果	備考
第125号議案	令和元年度浜松市一般会計補正予算（第4号） 第2条（繰越明許費）中 第6款 農林水産業費 第3条（債務負担行為の補正）中 第1項中 西部衛生工場施設運転管理業務委託費 みどりのリサイクル推進業務委託費 清掃事業用重金属固定剤購入経費 ごみ供給クレーン運転管理業務委託費 平和破砕処理センター運営維持管理業務委託費 平和最終処分場埋立地運営維持管理業務委託費 平和最終処分場浸出水処理施設運転管理業務委託費 新卒者向けUIJターン就職促進業務委託費 ファンドサポート事業運営支援業務委託費 デジタルマーケティング業務委託費 ふるさと納税返礼品調達及び配送業務委託費	原案可決	

事件番号	件名	審査結果	備考
第 129 号議案	令和元年度浜松市と畜場・市場事業特別会計補正予算（第 1 号）	原案可決	
第 130 号議案	令和元年度浜松市中央卸売市場事業特別会計補正予算（第 1 号）	同	
第 137 号議案	浜松市中央卸売市場業務条例の一部改正について	同	
第 139 号議案	浜松市適正な再生可能エネルギーの導入等の促進に関する条例の制定について	同	
第 149 号議案	指定管理者の指定について（浜松市立勤労青少年ホーム）	同	
第 151 号議案	指定管理者の指定について（浜松市総合産業展示館）	同	
第 152 号議案	指定管理者の指定について（浜松市ギャラリーモール）	同	
第 153 号議案	指定管理者の指定について（浜松市観光バス公共駐車場）	同	
第 154 号議案	指定管理者の指定について（浜松市渚園、浜松市渚園駐車場）	同	
第 155 号議案	指定管理者の指定について（浜松まつり会館）	同	
第 156 号議案	指定管理者の指定について（浜松市気賀関所、奥浜名湖田園空間博物館総合案内所）	同	
第 157 号議案	指定管理者の指定について（浜松市浜北温泉施設あらたまの湯）	同	
第 158 号議案	指定管理者の指定について（浜松市フルーツパーク）	同	
第 169 号議案	令和元年度浜松市と畜場・市場事業特別会計補正予算（第 2 号）	同	
第 170 号議案	令和元年度浜松市中央卸売市場事業特別会計補正予算（第 2 号）	同	
第 171 号議案	令和元年度浜松市小型自動車競走事業特別会計補正予算（第 2 号）	同	

令和元年12月11日

浜松市議会議長 柳川 樹一郎 様

浜松市議会建設消防委員会

委員長 倉田 清一

委員会審査結果報告書

本委員会に付託された事件について、審査の結果、次のとおり決定したので、会議規則第100条の規定により報告します。

記

1 委員会開会の月日 12月11日

2 審査の結果

事件番号	件名	審査結果	備考
第125号議案	令和元年度浜松市一般会計補正予算（第4号） 第1条（歳入歳出予算の補正）中 第2項中 歳入予算中 第18款 国庫支出金中 第2項 国庫補助金中 第6目 土木費国庫補助金 第25款 市債 歳出予算中 第8款 土木費 第9款 消防費 第2条（繰越明許費）中 第8款 土木費 第11款 災害復旧費 第3条（債務負担行為の補正）中 第1項中 市道浜北寺島内野線交差点改良工事費 市道神久呂伊佐見線歩道設置工事費 交通安全施設整備・修繕事業費（単独事業） 太平洋岸自転車道整備工事費	原案可決	

事件番号	件名	審査結果	備考
	市道沢上灰の木原線道路改良事業費 道路新設改良事業費（単独事業） 国道362号（宮口バイパス）道路築造工事費 舗装長寿命化修繕設計業務委託費 舗装定期点検業務委託費 市道湖東和地1号線新栗谷橋外9橋橋りょう 定期点検業務委託費 道路維持修繕事業費（単独事業） 道路構造物点検データ入力業務委託費 国道473号原田橋関連工事費 ポンプ場運転管理業務委託費 河川改良工事費（単独事業） 市営住宅中田島団地集会所耐震改修等工事費 消防ヘリコプター定期耐空証明検査費		
第131号議案	令和元年度浜松市水道事業会計補正予算（第2号）	原案可決	
第132号議案	令和元年度浜松市下水道事業会計補正予算（第1号）	同	
第136号議案	浜松市手数料条例の一部改正について	同	
第159号議案	指定管理者の指定について（都田総合公園）	同	
第160号議案	指定管理者の指定について（浜松城公園）	同	
第161号議案	指定管理者の指定について（和地山公園ほか4施設）	同	
第162号議案	指定管理者の指定について（安間川公園ほか2施設）	同	
第163号議案	指定管理者の指定について（佐鳴湖公園）	同	
第172号議案	令和元年度浜松市駐車場事業特別会計補正予算（第2号）	同	
第174号議案	令和元年度浜松市水道事業会計補正予算（第3号）	同	
第175号議案	令和元年度浜松市下水道事業会計補正予算（第2号）	同	

令和元年12月11日

浜松市議会議長 柳川 樹一郎 様

浜松市議会市民文教委員会

委員長 北野谷 富子

委員会審査結果報告書

本委員会に付託された事件について、審査の結果、次のとおり決定したので、会議規則第100条の規定により報告します。

記

1 委員会開会の月日 12月11日

2 審査の結果

事件番号	件名	審査結果	備考
第125号議案	令和元年度浜松市一般会計補正予算（第4号） 第1条（歳入歳出予算の補正）中 第2項中 歳入予算中 第19款 県支出金中 第2項 県補助金中 第1目 総務費県補助金 歳出予算中 第2款 総務費 〔第12項 徴税費〕を除く 第10款 教育費 第2条（繰越明許費）中 第2款 総務費 第10款 教育費 第3条（債務負担行為の補正）中 第1項中 八幡駅周辺バリアフリー基本構想策定業務委託費 DV相談支援センター電話相談業務委託費 男女共同参画推進講座開催・相談等業務委託	原案可決	

事件番号	件名	審査結果	備考
	費 浜松山里いきいき応援隊活動事業費 市民提案による住みよい地域づくり助成事業費補助金 なゆた・浜北修繕工事費負担金 アクトシティ浜松動く歩道改修工事費 ブラジルパラリンピック選手団サポートボランティア管理センター業務委託費 天竜B&G海洋センター屋根等改修工事実施設計業務委託費 江之島アーチェリー場実施設計等業務委託費 教育文化会館解体手法検討調査業務委託費 美術館企画展開催事業費 戸籍等作成入力業務委託費 通園・通学バス運行業務委託費 外国人子ども教育支援推進業務委託費 学校ネットパトロール等業務委託費 いじめ電話相談夜間休日対応業務委託費 校外適応指導教室運営業務委託費 コピー用紙購入経費 給食用LPガス購入経費 第2項		
第133号議案	浜松市区及び区協議会の設置等に関する条例の一部改正について	原案可決	
第134号議案	浜松市教育文化会館条例の廃止について	同	
第138号議案	浜松市奨学金貸与条例の一部改正について	同	
第141号議案	浜松市立小中学校空調設備整備事業に関する契約締結について	同	
第142号議案	指定管理者の指定について（浜松市細江総合体育センターほか5施設）	同	
第150号議案	指定管理者の指定について（浜松市浜松斎場ほか2施設）	同	
第164号議案	指定管理者の指定について（浜松市かわな野外活動センター）	同	
第165号議案	指定管理者の指定について（浜松市立中央図書館駅前分室）	同	
第166号議案	指定管理者の指定について（浜松市立城北図書館）	同	
第167号議案	指定管理者の指定について（浜松市立流通元町図書館）	同	

令和元年12月11日

浜松市議会議長 柳川 樹一郎 様

浜松市議会市民文教委員会
委員長 北野谷 富子

請願審査結果報告書

本委員会に付託された請願について、審査の結果、次のとおり決定したので、会議規則第131条第1項の規定により報告します。

記

- 1 委員会開会の月日 12月11日
- 2 事件番号及び件名
請願第1号の1 子どもたちにゆきとどいた教育を求める請願
- 3 審査結果
不採択とすべきもの
- 4 委員会の意見
 - ・子供たちの教育環境の向上を図る取り組みは重要だが、市内には140を超える小・中学校があるがゆえに請願項目には段階的に取り組まざるを得ない現状がある。
 - ・生活困窮家庭に対する援助は既に実施されており、約6万人の児童・生徒の学校給食費を無償とするには毎年約39億円が必要となることから、財源の確保に課題がある。
 - ・請願項目には国が制度設計を行うべきものや子供の貧困の問題も絡むものがあり、行政だけでなく、地域や企業なども含めた支援体制が必要である。

以上の理由などから、本請願には反対である。

令和元年12月11日

浜松市議会議長 柳川 樹一郎 様

浜松市議会厚生保健委員会
委員長 平野 岳子

請願審査結果報告書

本委員会に付託された請願について、審査の結果、次のとおり決定したので、会議規則第131条第1項の規定により報告します。

記

- 1 委員会開会の月日 12月11日
- 2 事件番号及び件名
請願第1号の2 子どもたちにゆきとどいた教育を求める請願
- 3 審査結果
不採択とすべきもの
- 4 委員会の意見

(多数意見)

- ・私立学校に通う生徒に対しては、国及び県の就学支援制度がある。本市としても、私立中学校・高等学校の学校法人に対し、教育環境の改善や教員の質の向上のために補助金を支給しており、間接的に子供たちへの支援を行っている。
- ・私立学校は学校独自の特色を出すために種々努力しており、そこを選択する保護者や子供の思いがある中で、公立と私立の学費負担に一定の差が生じるのはやむを得ない面があると考えます。

以上の理由などから、本請願には反対である。

(少数意見)

- ・国は新たに高等学校等就学支援金制度が来年度から始めるなど、公私間格差の解消に努力している。また、私立学校の場合は、授業料を初めとして多大な諸経費がかかることから、請願項目どおり、市もしっかりと努力して格差を解消していくべきである。

以上の理由などから、本請願には賛成である。

令和元年12月11日

浜松市議会議長 柳川 樹一郎 様

浜松市議会厚生保健委員会
委員長 平野 岳子

請願審査結果報告書

本委員会に付託された請願について、審査の結果、次のとおり決定したので、会議規則第131条第1項の規定により報告します。

記

- 1 委員会開会の月日 12月11日
- 2 事件番号及び件名
請願第2号 安心して医療が受けられ、健康が守られるように国民健康保険料の改善を求める請願
- 3 審査結果
不採択とすべきもの
- 4 委員会の意見
(多数意見)
 - ・国民健康保険と協会けんぽでは制度の構造や加入者層が異なり、一概に比べられるものではない。今後、医療費が増加し続ける一方で、保険料収入は減少していくことが見込まれるため、国民健康保険の財政運営はさらに厳しくなっていくものとする。
 - ・減免制度に関しては、申請減免の制度が整っており、まずは、この制度の運用状況を見ていくことが大事である。
 - ・国民健康保険は平成30年度の広域化により、県が財政運営の責任主体となっているため、本市だけでは課題解決は不可能と考える。

以上の理由などから、本請願には反対である。

(少数意見)

- ・協会けんぽ並みに保険料を引き下げていくということは、市民の医療を確保し、健康を守る上で非常に大きいと考える。
- ・本市の保険料の減免に関する運用基準は、他の政令指定都市に比べ、非常に厳しいものになっていることから、他の自治体の事例を分析し、運用について検討すべきである。

以上の理由などから、本請願には賛成である。

発議案第17号
令和元年12月19日

新たな過疎対策制度の創設を求める意見書について

上記意見書を、浜松市議会会議規則第12条第1項の規定に基づき、別紙のとおり提出する。

発議者	浜松市議会議員	小黒啓子
	同	太田利実保
	同	鈴木唯記子
	同	加茂俊武
	同	倉田清一
	同	須藤京子
	同	戸田誠
	同	高林修
	同	黒田豊
	同	波多野亘

提案理由

過疎地域自立促進特別措置法が令和3年3月末で失効することから、国においては新たな過疎対策法制定に向け議論される中、過疎地域が有する多面的、公益的な機能を今後も引き続き維持していくために、過疎地域への支援充実・強化に向けた政策の確立・推進を求めるため、本意見書を提出する。

新たな過疎対策制度の創設を求める意見書

「過疎地域自立促進特別措置法」(以下、「過疎法」という。)が令和3年3月末で失効するため、国では、新たな過疎対策、対象地域のあり方などが過疎問題懇談会の中で議論され、今後、新たな過疎対策法制定に向けた提言が示される。

本市は、過疎法の市町村合併特例の規定に基づき、合併後も一部地区が過疎地域に指定され、安定的な財源となる財政的優遇措置として過疎対策事業債の発行も認められている。この過疎対策事業債を活用し、過疎地域の道路や林道の改良事業、スクールバス運行事業などが実施されるなど、過疎法に基づく仕組みにより、過疎対策が大変充実している。

過疎地域が有する多面的、公益的な機能を今後も引き続き維持していくためには、過疎地域への支援充実・強化に向けた、政策の確立・推進が重要である。

よって、国においては、以下の事項について、積極的かつ適切な措置を講じるよう強く要望する。

記

- 1 過疎法の期限終了後も、従前以上に過疎地域の振興が図られるよう、新たな過疎対策法を制定すること。
- 2 新たな過疎対策法においても、過疎市町村の自立促進に必要な事業が円滑に実施できるよう、過疎対策事業債及び各種支援制度の維持・拡充を図ること。
- 3 新たな過疎対策法においても、現行法第33条の規定による市町村の廃置分合等があった場合の特例(一部過疎)を引き続き存置すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和元年12月19日

浜松市議会議長 柳 川 樹一郎

衆議院議長	様	参議院議長	様
内閣総理大臣	様	総務大臣	様
財務大臣	様	農林水産大臣	様
国土交通大臣	様		

消防防災ヘリコプターの公的パイロット養成機関の設置を求める意見書

上記意見書を、浜松市議会会議規則第12条第1項の規定に基づき、別紙のとおり提出する。

発議者	浜松市議会議員	小 黒 啓 子
	同	太 田 利実保
	同	鈴 木 唯記子
	同	加 茂 俊 武
	同	倉 田 清 一
	同	須 藤 京 子
	同	戸 田 誠
	同	高 林 修
	同	黒 田 豊
	同	波多野 亘

提案理由

消防防災ヘリコプターの墜落事故が相次いだことを受け、消防庁は消防防災ヘリコプターの運航に関する基準を制定し、ダブルパイロット制を導入することとしている。操縦に高い技術が要求される消防防災ヘリコプターのパイロットは、全国的な人材不足により人員確保が難しく、継続的な確保が必要となることなどから、公的機関による消防防災ヘリコプターのパイロット養成を求めするため、本意見書を提出する。

消防防災ヘリコプターの公的パイロット養成機関の設置を求める意見書

消防防災ヘリコプターの墜落事故が相次いだことを受け、総務省消防庁は、本年9月24日に消防防災ヘリコプターの運航に関する基準を制定した。基準では、機長と副操縦士を同乗させる「ダブルパイロット制」を導入し、機長の体調不良など緊急事態に陥っても副操縦士が対応できる運航体制をとることとしている。

操縦に高い技術が要求される消防防災ヘリコプターのパイロットは、現在、全国的な人材不足により人員確保が難しく、本市を含む一部の運航自治体ではパイロット不足から運航を制限している例がある。また、多くの自治体で24時間運航体制が確保できていない。さらに、昨今の異常気象による自然災害の増加に伴い、人命救助のかなめとなる消防防災ヘリコプター運航の重要性が増している。

このような中、高額なパイロット養成費用の課題もあり、消防防災ヘリコプターのパイロットの多くは、民間運航会社勤務経験者から採用を行っている。

現在、ヘリコプター操縦士全体の年齢構成に偏りが生じており、将来の大量退職が見込まれることから、パイロットの継続的な確保が必要となる。しかしながら、パイロットの養成には時間がかかることから、公的機関によるパイロット養成が必要不可欠である。

よって、国においては、消防防災ヘリコプターのパイロットを養成する公的機関の設置をするよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和元年12月19日

浜松市議会議長 柳 川 樹一郎

衆議院議長	様	参議院議長	様
内閣総理大臣	様	総務大臣	様
国土交通大臣	様		

発議案第19号
令和元年12月19日

教育予算の拡充等に関する意見書について

上記意見書を、浜松市議会会議規則第12条第1項の規定に基づき、別紙のとおり提出する。

発議者	浜松市議会議員	小黒啓子
	同	太田利実保
	同	鈴木唯記子
	同	加茂俊武
	同	倉田清一
	同	須藤京子
	同	戸田誠
	同	高林修
	同	黒田豊
	同	波多野亘

提案理由

子供たちが全国のどこに住んでいても、一定水準の教育を受けられることが憲法上の要請であり、教職員の定数改善に向けた財源を保障し、子供たちの豊かな学びを保障するための条件整備を求めるため、本意見書を提出する。

教育予算の拡充等に関する意見書

学校現場には解決すべき課題が山積しており、よりきめ細かな対応が必要となる。

さらに、小学校においては新学習指導要領への移行期間中であり、外国語教育実施のための授業時数増の調整等対応に苦慮している。教職員が、これまでの働き方を見直し、みずからの人間性や創造性を高め、子供たちに対して効果的な教育活動を行うことが求められている。

本市においては、独自施策として小学校1・2年生の30人学級編制が実施されており、地域や保護者からも一人一人の子供にきめ細かな対応ができるという声が多く聞かれる。小・中学校全学年で少人数学級を推進していくためには、公立義務教育諸学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律（義務標準法）の改正による抜本的な教職員定数の改善が必要である。

また、義務教育費国庫負担制度については、平成18年度に国庫負担率が2分の1から3分の1に引き下げられたことにより、地方公共団体の財政が圧迫されている。子供たちが全国のどこに住んでいても、一定水準の教育を受けられることが憲法上の要請であり、国の施策として定数改善に向けた財源を保障し、子供たちの豊かな学びを保障するための条件整備を行うことは不可欠である。

よって、国においては、下記事項について、より一層の財政措置を講じるよう強く要望する。

記

- 1 加配定数を含めた教職員定数の計画的な改善を図ること。
- 2 小・中学校全学年における少人数学級の推進のため予算措置を講ずること。
- 3 教育の機会均等と水準の維持向上のため、義務教育費国庫負担制度の負担割合を2分の1とすること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和元年12月19日

浜松市議会議長 柳 川 樹一郎

衆議院議長	様	参議院議長	様
内閣総理大臣	様	総務大臣	様
財務大臣	様	文部科学大臣	様

「あおり運転」に対する厳罰化とさらなる対策の強化を求める意見書について

上記意見書を、浜松市議会会議規則第12条第1項の規定に基づき、別紙のとおり提出する。

発議者	浜松市議会議員	小 黒 啓 子
	同	太 田 利実保
	同	鈴 木 唯記子
	同	加 茂 俊 武
	同	倉 田 清 一
	同	須 藤 京 子
	同	戸 田 誠
	同	高 林 修
	同	黒 田 豊
	同	波多野 亘

提案理由

「あおり運転」を初めとした極めて悪質で危険な運転による事件・事故が相次ぐ中、警察庁は平成30年1月16日に通達を出し、あらゆる法令を駆使して、厳正な取り締まりの推進に取り組んでいるが、いわゆる「あおり運転」に対する規定がなく、防止策の決め手となっていないことから、「あおり運転」を根絶し、安全・安心な交通社会の構築を求めるため、本意見書を提出する。

「あおり運転」に対する厳罰化とさらなる対策の強化を求める意見書

本年8月、茨城県内の常磐自動車道で、執拗な「あおり運転」を受けて車を停止させられた男性が、容疑者から顔を殴られるという事件が発生した。また平成29年6月には、神奈川県内の東名高速道路において、「あおり運転」を受けて停止させられた車にトラックが追突し、夫婦が死亡している。こうした事件・事故が相次ぐ中、「あおり運転」を初めとした極めて悪質で危険な運転に対しては、厳正な対処を望む国民の声が高まっている。

警察庁は、平成30年1月16日に通達を出し、道路交通法違反のみならず、危険運転致死傷罪や暴行罪等のあらゆる法令を駆使して、厳正な取り締まりの推進に取り組んでいるが、いわゆる「あおり運転」に対する規定がなく、防止策の決め手とはなっていない。今後は、「あおり運転」の厳罰化に向けた法改正の検討や更新時講習などにおける教育のさらなる推進及び広報啓発活動の強化が求められる。

よって、国においては、今や社会問題化している「あおり運転」の根絶に向け、安全・安心な交通社会を構築するため、下記の事項について早急に取り組むよう強く要望する。

記

- 1 道路交通法に「あおり運転」に関する規定を新たに設け、厳罰化については、実効性のある法改正を早急に進めること。
- 2 運転免許更新時においては、「あおり運転」等の危険性やその行為が禁止されていることなどの講習も行うこと。
- 3 広報・啓発活動としては、「あおり運転」等の禁止行為が取り締まりの対象となることなど、SNSや広報紙などを効果的に活用し、周知に努めること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和元年12月19日

浜松市議会議長 柳 川 樹一郎

衆議院議長	様	参議院議長	様
内閣総理大臣	様	法務大臣	様
国土交通大臣	様	国家公安委員会委員長	様

発議案第21号
令和元年12月19日

認可外保育施設における保育の質の確保・向上に関する意見書について

上記意見書を、浜松市議会会議規則第12条第1項の規定に基づき、別紙のとおり提出する。

発議者	浜松市議会議員	太田利実保
	同	鈴木唯記子
	同	加茂俊武
	同	倉田清一
	同	須藤京子
	同	戸田誠
	同	高林修
	同	黒田豊
	同	波多野亘

提案理由

幼児教育・保育の無償化により、認可外保育施設の利用の拡大が予想されるが、認可外保育施設は認可保育所に比べ基準が緩く事故の発生等が懸念されることから、認可外保育施設における保育の質の確保・向上を求めるため、本意見書を提出する。

認可外保育施設における保育の質の確保・向上に関する意見書

消費税増税に合わせて10月1日から幼児教育・保育の無償化が開始された。保育士の配置数など認可保育所よりも制度的に基準が緩和された認可外保育施設は、国の指導監督基準を満たすことを条件に無償化の対象とすることとされ、あわせて、基準を満たしていない認可外保育施設も、経過措置として、5年間の猶予期間を設けて無償化の対象に含めることとされた。

無償化により利用者が増加することで待機児童問題が深刻化し、認可保育所に入所できなければ、多くの人々が認可外保育施設を利用することが予想されるが、認可外保育施設は認可保育所に比べ基準が緩く事故の発生が懸念されるなど、保育の質の確保・向上を図ることが必要となっている。

また、平成28年度から国が開始した企業主導型保育事業は、令和2年度までの待機児童ゼロに向けて急激な拡大路線を続けている。しかしながら、地方自治体が施設整備に関与できないため、地域のニーズに合わない施設や定員割れする施設、経営難に陥り開設から短期間での閉鎖などさまざまな問題が表面化していることから、地方自治体との連携を具体化し、効果的に質の確保・向上につながるよう検討を進めることが重要である。

よって、国においては、幼児教育・保育の無償化に伴う認可外保育施設における保育の質の確保・向上のため、下記の措置を講ずるよう強く要望する。

記

- 1 認可外保育施設の安全性向上など、保育の質の確保・向上のための取り組みを支援する補助制度の拡充を図ること。
- 2 企業主導型保育事業について、実施機関と地方自治体それぞれの指導監査結果等の情報共有など、実施機関及び地方自治体との連携により保育の質が担保されるよう制度設計を行うこと。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和元年12月19日

浜松市議会議長 柳 川 樹一郎

衆議院議長	様	参議院議長	様
内閣総理大臣	様	財務大臣	様
厚生労働大臣	様	内閣府特命担当大臣（少子化対策）	様

議 事 日 程 (第 2 2 号)

令和元年12月19日(木) 午前10時開議

- | | | |
|-----|-------------|--|
| 第 1 | 会議録署名議員指名 | |
| 第 2 | 第 125 号 議 案 | 令和元年度浜松市一般会計補正予算(第4号) |
| 第 3 | 第 126 号 議 案 | 令和元年度浜松市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号) |
| 第 4 | 第 127 号 議 案 | 令和元年度浜松市介護保険事業特別会計補正予算(第2号) |
| 第 5 | 第 128 号 議 案 | 令和元年度浜松市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号) |
| 第 6 | 第 129 号 議 案 | 令和元年度浜松市と畜場・市場事業特別会計補正予算(第1号) |
| 第 7 | 第 130 号 議 案 | 令和元年度浜松市中央卸売市場事業特別会計補正予算(第1号) |
| 第 8 | 第 131 号 議 案 | 令和元年度浜松市水道事業会計補正予算(第2号) |
| 第 9 | 第 132 号 議 案 | 令和元年度浜松市下水道事業会計補正予算(第1号) |
| 第10 | 第 133 号 議 案 | 浜松市区及び区協議会の設置等に関する条例の一部改正について |
| 第11 | 第 134 号 議 案 | 浜松市教育文化会館条例の廃止について |
| 第12 | 第 135 号 議 案 | 国民の祝日における浜松市公の施設の開放に関する条例の一部改正について |
| 第13 | 第 136 号 議 案 | 浜松市手数料条例の一部改正について |
| 第14 | 第 137 号 議 案 | 浜松市中央卸売市場業務条例の一部改正について |
| 第15 | 第 138 号 議 案 | 浜松市奨学金貸与条例の一部改正について |
| 第16 | 第 139 号 議 案 | 浜松市適正な再生可能エネルギーの導入等の促進に関する条例の制定について |
| 第17 | 第 140 号 議 案 | 当せん金付証券の発売について |
| 第18 | 第 141 号 議 案 | 浜松市立小中学校空調設備整備事業に関する契約締結について |
| 第19 | 第 142 号 議 案 | 指定管理者の指定について
(浜松市細江総合体育センターほか5施設) |
| 第20 | 第 143 号 議 案 | 指定管理者の指定について
(浜松市福祉交流センター) |
| 第21 | 第 144 号 議 案 | 指定管理者の指定について
(浜松市浜北障害者生活介護施設光の園) |
| 第22 | 第 145 号 議 案 | 指定管理者の指定について
(浜松市ふれあい交流センターいたや、浜松市ふれあい交流センター萩原) |
| 第23 | 第 146 号 議 案 | 指定管理者の指定について
(浜松市ふれあい交流センター竜西ほか2施設) |
| 第24 | 第 147 号 議 案 | 指定管理者の指定について
(浜松市ふれあい交流センター湖東ほか2施設) |

第25	第148号議案	指定管理者の指定について (浜松市ふれあい交流センター青龍ほか2施設)
第26	第149号議案	指定管理者の指定について (浜松市立勤労青少年ホーム)
第27	第150号議案	指定管理者の指定について (浜松市浜松斎場ほか2施設)
第28	第151号議案	指定管理者の指定について (浜松市総合産業展示館)
第29	第152号議案	指定管理者の指定について (浜松市ギャラリーモール)
第30	第153号議案	指定管理者の指定について (浜松市観光バス公共駐車場)
第31	第154号議案	指定管理者の指定について (浜松市渚園、浜松市渚園駐車場)
第32	第155号議案	指定管理者の指定について (浜松まつり会館)
第33	第156号議案	指定管理者の指定について (浜松市気賀関所、奥浜名湖田園空間博物館総合案内所)
第34	第157号議案	指定管理者の指定について (浜松市浜北温泉施設あらたまの湯)
第35	第158号議案	指定管理者の指定について (浜松市フルーツパーク)
第36	第159号議案	指定管理者の指定について (都田総合公園)
第37	第160号議案	指定管理者の指定について (浜松城公園)
第38	第161号議案	指定管理者の指定について (和地山公園ほか4施設)
第39	第162号議案	指定管理者の指定について (安間川公園ほか2施設)
第40	第163号議案	指定管理者の指定について (佐鳴湖公園)
第41	第164号議案	指定管理者の指定について (浜松市かわな野外活動センター)
第42	第165号議案	指定管理者の指定について (浜松市立中央図書館駅前分室)
第43	第166号議案	指定管理者の指定について (浜松市立城北図書館)

第44	第167号議案	指定管理者の指定について (浜松市立流通元町図書館)
第45	第168号議案	令和元年度浜松市一般会計補正予算(第5号)
第46	第169号議案	令和元年度浜松市と畜場・市場事業特別会計補正予算(第2号)
第47	第170号議案	令和元年度浜松市中央卸売市場事業特別会計補正予算(第2号)
第48	第171号議案	令和元年度浜松市小型自動車競走事業特別会計補正予算(第2号)
第49	第172号議案	令和元年度浜松市駐車場事業特別会計補正予算(第2号)
第50	第173号議案	令和元年度浜松市病院事業会計補正予算(第2号)
第51	第174号議案	令和元年度浜松市水道事業会計補正予算(第3号)
第52	第175号議案	令和元年度浜松市下水道事業会計補正予算(第2号)
第53	請願第1号の1	子どもたちにゆきとどいた教育を求める請願
第54	請願第1号の2	子どもたちにゆきとどいた教育を求める請願
第55	請願第2号	安心して医療が受けられ、健康が守られるように国民健康保険料の改善を求める請願
第56	発議案第17号	新たな過疎対策制度の創設を求める意見書について
第57	発議案第18号	消防防災ヘリコプターの公的パイロット養成機関の設置を求める意見書について
第58	発議案第19号	教育予算の拡充等に関する意見書について
第59	発議案第20号	「あおり運転」に対する厳罰化とさらなる対策の強化を求める意見書について
第60	発議案第21号	認可外保育施設における保育の質の確保・向上に関する意見書について

議 事 の 順 序 (第5日)

令和元年12月19日(木) 午前10時開議

1 開 議 の 宣 告

2 会議録署名議員指名

3 議 題 の 宣 告……

{	自 日程第 2 第125号議案	54件
	至 日程第55 請願第2号	

(1) 委員長報告……

{	(1) 総務委員長
	(2) 厚生保健委員長
	(3) 環境経済委員長
	(4) 建設消防委員長
	(5) 市民文教委員長

(2) 委員長報告に対する質疑

(3) 討 論

(4) 採 決……別紙のとおり

4 発議案第17号から発議案第21号まで上程

{	自 日程第56 (新たな過疎対策制度の創設を求める意見書)
	至 日程第60 (認可外保育施設における保育の質の確保・向上に関する意見書)

(1) 議事手続省略

(2) 採 決……別紙のとおり

5 閉 会 の 宣 告

採 決 の 順 序

日程第2 第125号議案から日程第55 請願第2号に至る54件の採決について

令和元年12月19日(木) 午前10時開議

- | | | | |
|------|---------|---------|-----------|
| (1) | 自 日程第2 | 第125号議案 | 12件……簡易採決 |
| | 至 日程第13 | 第136号議案 | |
| (2) | 日程第14 | 第137号議案 | 1件……起立採決 |
| (3) | 自 日程第15 | 第138号議案 | 27件……簡易採決 |
| | 至 日程第41 | 第164号議案 | |
| (4) | 日程第42 | 第165号議案 | 1件……起立採決 |
| (5) | 日程第43 | 第166号議案 | 1件……起立採決 |
| (6) | 日程第44 | 第167号議案 | 1件……起立採決 |
| (7) | 自 日程第45 | 第168号議案 | 8件……簡易採決 |
| | 至 日程第52 | 第175号議案 | |
| (8) | 日程第53 | 請願第1号の1 | 1件……起立採決 |
| (9) | 日程第54 | 請願第1号の2 | 1件……起立採決 |
| (10) | 日程第55 | 請願第2号 | 1件……起立採決 |

日程第56 発議案第17号から日程第60 発議案第21号に至る5件の採決について

- | | | | |
|-----|---------|---------|----------|
| (1) | 自 日程第56 | 発議案第17号 | 4件……簡易採決 |
| | 至 日程第59 | 発議案第20号 | |
| (2) | 日程第60 | 発議案第21号 | 1件……起立採決 |

日程表（案）

（ 会期 自 2月19日（水） の35日間
至 3月24日（火） ）

令和2年2月定例会

月 日	曜 日	会 議 名	開議時刻	会議場所	会 議 の 内 容	備 考
2月6日	木	総務委員 厚生保健委員 環境経済委員 建設消防委員 市民文教委員	午前10時	第1委員会室 第2委員会室 第3委員会室 第4委員会室 第5委員会室	各種報告事項等	※意見書・請願提出期限 …午後5時
7日	金					
8日	(土)					
9日	(日)					
10日	月					
11日	(火)					〔建国記念の日〕
12日	水	議会運営委員会	午前10時	第1委員会室	1 第1回定例会の運営について 2 その他	○招集告示 ○議案配付
		全員協議会	午後1時30分	全員協議会室	1 議会運営委員会の協議結果について 2 その他	
13日	木					
14日	金					
15日	(土)					
16日	(日)					
17日	月					
18日	火					
19日	水	本 会 議	午前10時	議 場	1 諸般の報告 2 令和元年度関係議案上程・説明・休憩 （議案説明会）質疑・委員会付託 3 その他	
20日	木	総務委員 厚生保健委員 環境経済委員 建設消防委員 市民文教委員	午前9時30分	第1委員会室 第2委員会室 第3委員会室 第4委員会室 第5委員会室	令和元年度関係付託議案審査	
21日	金					※令和元年度関係 付託議案討論通告期限 …正午
22日	(土)					
23日	(日)					〔天皇誕生日〕
24日	(月)					〔振替休日〕
25日	火					
26日	水	議会運営委員会	午前10時	第1委員会室	1 本会議2日目の運営について 2 その他	
27日	木	全員協議会	午前9時30分	全員協議会室	1 議会運営委員会の協議結果について 2 その他	
		本 会 議	午前10時	議 場	1 令和元年度関係議案委員長報告・質疑・ （討論）・採決 2 令和2年度関係議案上程・施政方針・ 休憩（議案説明会）・質疑・委員会付託 3 その他	
28日	金					※質問通告期限…正午
29日	(土)					
3月1日	(日)					市立高校卒業式
2日	月					
3日	火					
4日	水					
5日	木					
6日	金	議会運営委員会	午後1時30分	第1委員会室	1 本会議3日目から5日目までの運営について 2 意見書等の調整について 3 その他	看護専門学校卒業式

月 日	曜日	会 議 名	開議時刻	会議場所	会 議 の 内 容	備 考
7日	(土)					
8日	(日)					
9日	月	全 員 協 議 会	午前9時30分	全 員 協 議 会 室	1 議会運営委員会の協議結果について 2 その他	
		本 会 議	午前 10 時	議 場	代表質問	
10日	火	本 会 議	午前 10 時	議 場	一般質問	
11日	水	本 会 議	午前 10 時	議 場	一般質問	
12日	木	総 務 委 員 会 厚 生 保 健 委 員 会 環 境 経 済 委 員 会 建 設 消 防 委 員 会 市 民 文 教 委 員 会	午前9時30分	第 1 委 員 会 室	令和 2 年度関係付託議案審査	
				第 2 委 員 会 室		
				第 3 委 員 会 室		
				第 4 委 員 会 室		
				第 5 委 員 会 室		
13日	金	総 務 委 員 会 厚 生 保 健 委 員 会 環 境 経 済 委 員 会 建 設 消 防 委 員 会 市 民 文 教 委 員 会	午前9時30分	第 1 委 員 会 室	令和 2 年度関係付託議案審査	
				第 2 委 員 会 室		
				第 3 委 員 会 室		
				第 4 委 員 会 室		
				第 5 委 員 会 室		
14日	(土)					
15日	(日)					
16日	月					※令和 2 年度関係 付託議案討論通告期限 …正午
17日	火					市立幼稚園卒園式
18日	水					中学校卒業式
19日	木					小学校卒業式
20日	(金)					[春分の日]
21日	(土)					
22日	(日)					
23日	月	議 会 運 営 委 員 会	午前 10 時	第 1 委 員 会 室	1 定例会最終日の運営について 2 その他	
24日	火	全 員 協 議 会	午前 10 時	全 員 協 議 会 室	1 議会運営委員会の協議結果について 2 特別委員会委員長報告 3 その他	
		本 会 議	午後 1 時	議 場	1 令和 2 年度関係議案委員長報告 ・質疑・(討論)・採決 2 その他	